

大阪 PCB 廃棄物処理事業だより (No.48)

◎PCB 廃棄物の処理状況について

操業開始（平成18年10月）から平成28年12月31日までの処理実績は下表のとおりです。

対象物	処理実績（※登録台数比率）	
	近畿2府4県【総数】	大阪市【内数】
トランス類	2,461台（77%）	1,146台（88%）
コンデンサ類	65,016台（89%）	12,529台（92%）
PCB油類	1,253本（69%）	497本（92%）

※登録台数は平成28年3月31日現在の数値。

◎消防訓練の実施について

消防訓練は毎年春と秋に2回実施しています。昨年11月17日には放水、担架組立・搬送、簡易テント組立、二酸化炭素消火器の噴射等の体験を重視した実技訓練を行いました。緊急事態に備えて、事業所員が適切かつ速やかな行動をとることができるよう定期的に訓練を実施しています。



担架組立・搬送訓練



二酸化炭素消火器噴射訓練

◎地震対応訓練の実施について

昨年12月8日に、設備が自動停止する震度5弱の地震発生を想定し訓練を実施しました。

緊急地震・津波警報の放送を確認し、揺れが収まるまで各人が安全を確保した後、設備が安全に停止していることや PCB 油等漏洩の有無のチェックを行う等、各人が決められた役割に沿って行動する訓練を行いました。この訓練は、万が一の災害に備えて事業所員が的確に行動できるよう毎年行っています。



揺れが収まるまで各人が安全を確保



訓練終了後の講評状況

◎PCB 国際ワークショップの開催について

昨年 10 月 9 日から 13 日までの間、神戸国際会議場において、当社をはじめ環境省や経済産業省等が後援団体となり、PCB 国際ワークショップが開催されました。

このワークショップは、世界各国から PCB に関する研究者等が参加し、PCB 問題とかがわりのある国と地域において隔年で開催されてきており、今回が第 9 回目の開催となるものです。

今回は、アジアにおける PCB などの汚染物質対策に焦点を当てたものとなりました。

最終日の 10 月 13 日に行われた大阪 PCB 処理事業所の視察会には 21 名の方々が参加され、熱心にご覧頂くとともに、処理の工程等について数多くの質問が寄せられました。



◎大阪 PCB 処理事業所周辺道路やバス停付近の清掃活動について

当事業所では、毎週金曜日午後、事業所員が事業所周辺の道路やバス停付近でタバコの吸い殻やジュース等の空きビン・空き缶、パンや菓子類の袋等の清掃活動を行っています。

この活動は地元舞洲の美化のために今後も続けてまいります。



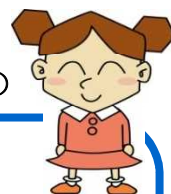
◎施設見学の状況について

当施設への見学者数は、操業開始以降、平成 28 年 12 月 31 日現在で 10,427 名（1,356 団体）となっています。平成 28 年 10 月から 12 月の見学者数は、上記 PCB 国際ワークショップや次に示す皆様をはじめ計 115 名（8 団体）でした。

10 月 14 日 自治体の産業廃棄物担当職員の皆様 （35 名）

10 月 25 日 電気管理技術者の皆様 （35 名）

舞子（まいこ）



☆大阪 PCB 廃棄物処理施設見学方法☆

当社のホームページをご参照下さい。また、予約見学時は総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・西棟 1 階情報公開ルーム（月～金曜日の午前 10 時から午後 4 時まで）
- ・予約見学・西棟 1 階情報公開ルーム、見学者ホールなど
毎週火、木曜日（午前 10 時から・午後 2 時から）

【問い合わせ】 中間貯蔵・環境安全事業（株）大阪 PCB 処理事業所

TEL：06-6468-0575

ホームページ：<http://www.jesconet.co.jp>



洲男（しまお）



へん蔵（へんぞう）



【発行】 中間貯蔵・環境安全事業（株） 大阪 PCB 処理事業所
総務課／安全対策課／運転管理課 06-6468-0575
営業課（弁天事務所） 06-6575-5575